

医療被ばくに関する説明書

核医学検査を受けられる患者様へ

◆核医学検査について

核医学検査は、身体の特定の部位に集まる放射性同位元素（RI）（Radio Isotope：ラジオアイソトープの略）を静脈注射し、各臓器や組織に集まる状態を撮影し、機能や形態を調べる検査です。また薬による副作用はほぼありません。

◆被ばく（放射線の量）について

放射線被ばくは少なく、通常の投与方法では身体や臓器に障害を及ぼすことはありません。また、日常生活にも支障はありません。

放射性医薬品を投与された患者の被ばく線量			他の検査の被ばく線量	
検査名	投与量	実効線量 (mSv)	検査名	実効線量 (mSv)
	MBq	成人		
PET-CT	185	3.5	CT検査	3~60
骨シンチ	740	3.6	胸のエックス線検査	0.05
脳血流シンチ	111	3.6	胃の集団検診	0.6
ドパミントランスポーターシンチ	167	4.2		
負荷心筋シンチ (STRESS)	296	2.4		
負荷心筋シンチ (REST)	740	5.1		

◆放射線量の低減について

当院では、法令や関連学会のガイドラインをもとに最適な条件で検査を行い、放射線による被ばくを必要最低限にすることを実践しています。